



三田川小学校入学式

【第52号の内容】

- | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------|----|
| ● 3月定例会 | 2 | ● 一般質問～9人が登壇 | 9 |
| ● 予算特別委員会 | 4 | ● 議会報告会中止のお知らせ | 18 |
| ● 意見書 | 6 | ● 議会の主な活動（12月～令和2年3月） | 18 |
| ● 賛否状況 | 8 | ● 編集後記 | 18 |



議員が原稿作成・編集した
議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサムティ&ビー 【発行年月日】 令和2年4月30日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ

<http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>

にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」
をクリックしてください。

令和2年度第1回 3月定例会

第一回定例会は3月3日から16日までの会期で開催し、今議会に提案された議案27件を審議し可決した。
また、令和2年度一般会計予算と特別会計予算5件を11名で構成する予算特別委員会で審議し可決した。

人事

○副町長の選任

●岩崎副町長の任期満了に伴い選任された。

中島 武子さん

(伊保戸)

○教育委員会委員の任命

●委員の任期満了に伴い任命することに同意。

多良 寛国さん

(永山)

○人権擁護委員の推薦

●委員の任期満了に伴い推薦することに同意。

豊留 和則さん

(永田ケ里)

専決処分

○一般会計補正 第6号

※1月1日の人事異動に伴い、給料等の人件費を補正する必要があったが、議会を招集する時間的余裕がなかったため。

条例

○森林体験施設条例

※体験施設(アドベンチャーバレーSAGA)の建設に伴い、その設置及び管理について規定するための条例。

○森林体験施設維持整備基金条例

※施設の維持整備に要する経費の財源に充てる基金を設置する必要があるため。

○印鑑条例の一部を改正する条例

※成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律の整備に関する法律施行に伴い、印鑑登録資格の見直しを行うため。

○監査委員条例の一部を改正する条例

※地方自治法等の一部を改正する法律の公布に伴い、引用箇所を改正する必要があるため。

○固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

※情報通信の技術の利用に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、引用箇所を改正する必要があるため。

○長寿祝金支給条例の一部を改正する条例

※平均寿命の延伸による高齢者人口の増加に鑑み、長寿祝金の支給基準を見直すため。

現行	
(1)75歳	1万円
(2)77歳	1万円
(3)85歳	2万円
(4)88歳	3万円
(5)95歳	5万円
(6)100歳	10万円

改正後	
(1)	—
(2)77歳	1万円
(3)85歳	2万円
(4)88歳	3万円
(5)95歳	3万円
(6)100歳	10万円

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

※元年10月8日に出された佐賀県人事委員会報告に鑑み、夏季休暇の拡充を図るため。

○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を

定める条例の一部を改正する条例

※基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、運営に関する基準を改正する必要があるため。

○町営住宅管理条例の一部を改正する条例

※関係法律の整備に関する法律の公布による公営住宅法の一部改正に伴い、引用箇所を改正する必要があるため。

指定管理者の指定

○森林体験施設の指定管理者の指定

※アドベンチャーバレーSAGAの指定管理者を決定した。

管理者 (株)フォレストア

代表者 ドベンチャー

金丸 一郎

期間 令和2年4月23日から7年3月31日まで

意見書提出

○新型コロナウイルス関連肺炎の感染拡大の防止等を求める意見書

※政府に対して国民の健康と生命を守るため、万全の対策を講ずるよう求めた。

決議提出

○次期ごみ処理施設に対する決議

※佐賀県東部環境組合に神埼市と加入した後で汚染物質等の問題が出たため建設候補地の再選定を要請した。



多くの問題点が出た建設候補地

補正予算

○一般会計補正予算

※歳入歳出それぞれ2億5001万1千円を減額し、予算の総額を86億4944万4千円とする。

・歳入の主なもの
・減額となったもの
法人町民税

・増額となったもの
町営住宅使用料
ふるさと応援寄附金
雑入

・減額となったもの
財産運用収入
基金繰入金
※歳出の主なもの

・増額となったもの
減額となったもの
ふるさと納税
税関連
葬祭組合建設負担金
プレミアム付商品券換金事務委託料

児童措置費

土地開発基金費

○国民健康保険特別会計補正予算

※歳入歳出それぞれ1620万5千円を減額し、予算の総額を16億6699万6千円とする。

・歳入の主なもの
・減額となったもの
保険給付費等交付金

・増額となったもの
財産運用収入
※歳出の主なもの
・減額となったもの
支払準備基金積立金

・増額は無し



すべての機材が撤去された横田処理場

○下水道特別会計補正予算

※歳入歳出それぞれ567万4千円を減額し、予算の総額を8億3778万5千円とする。

○後期高齢者医療特別会計補正予算

※歳入歳出それぞれ338万円を追加し、予算の総額を1億8582万5千円とする。

○工業用地造成事業特別会計補正予算

※歳入歳出それぞれ150万円を減額し、予算の総額を2833万3千円とする。

補正予算に対する主な意見

●法人町民税9千万円程減額になっているが、今問題となっているコロナの影響も出るのではないか。

●町営住宅使用料も440万円程度減額となっているが、空き部屋は

どれ程あるのか、川原団地も空きが多い検討を。財産運用により多額の運用益が出ていることはすばらしいことなので感謝をし、後任に繋いでもらいたい。
●ふるさと応援寄附金30年度は20億近い寄付額だったが、元年度は当初で3億5千万円と減額されていたにもかかわらず補正で1億5千万円落とした要因は。
●健康増進費の内容は、そしてその告知はどのようにやっているのか。それと胃カメラ検診になった理由は。
●空き家住居補助金の内容と減額の理由は。
●駅舎コミュニティホール管理費の減額分と調査手数料とあるが、何をされた手数料か。
●農業集落3施設の処理槽の埋め戻し工事が不足したと聞いたが、その分は機械類撤去費の残で賄えるのか。

主な質疑内容

質問 商標登録料の14万1千円は、何を商標登録するのか。

答弁 昨年度登録申請しているジビエの商標登録である。

質問 ため池ハザードマップ作成委託270万円は。

答弁 本町には14ヶ所のため池があるが、元年度3ヶ所作成し、令和2年度で作成は終了する。

質問 町民集会所の解体予算が計上されている。跡地はどうするか。

答弁 駐車場として利用する。

質問 さとやま交流館の業務委託料が385万3千円と前年度から85万3千円も上がっているが。

答弁 3名の配置を予定している。委託になったので、25%以上委



解体される町民集会所

質問 ジャンボタニシ駆除対策補助金が増加しているが、ジャンボタニシは増加しているのか。

答弁 ジャンボタニシは、近年増加傾向にある。

質問 立志式祝い品が減額されているが。

答弁 立志式の祝い品は、中学2年生に限定したため減額になった。

質問 ふるさと納税返礼品寄附目標3億5千万円に対し2億180

4万3千円。総務省は返礼品30%、対象経費は50%以内としている。1億7500万円に予算計上すべき。(50%超えの予算はおかしい)

答弁 予算上は手数料・使用料などを含む総額約50%を超えているが、あくまで現行段階で精査し50%以内でまとめている。

質問 統合庁舎及び中心地づくり基本構想策定業務委託料8316万円と個別施設計画、学校、公営住宅長寿命化計画策定委託料1367万3千円をリンクしたような策定を計画しないと整合性がないものになるのでは。また、優先順位は考えているのか。

答弁 個別施設計画が判断された結果を受けて、それを反映させた基本構想としていきたい。各施設の規模、財源的なもの、その中で優先順位を判断していく。



窓口でのマイナンバーカードPR

質問 交付金、通知カード、個人番号カード関連事業交付金960万5千円、交付率目標47.1%としているが、その対策は。

答弁 各地区の集会所に合の計画、住民課にマイナンバー関係のポスターで周知している。

質問 長寿祝金75歳・95歳を除外した理由は。

答弁 県内状況でトップレベル。財政的に判断。

特別会計予算

国民健康保険

前年度より2735万円減額で16億143万円が計上されている。

下水道

前年度より9415万円減額で7億3449万円が計上されている。

簡易水道

前年度より51万円減額で2300万円が計上されている。

後期高齢者医療

前年度より1395万円増額で1億9685万円が計上されている。

後期高齢者医療

前年度より3810万円増額で1億1997万円が計上されている。

予算特別委員会 委員長報告

予算特別委員会審査報告を申し上げます。

本委員会は、3月3日定例会において付託された議案第17号から議案第22号までの議案は、3月10日、11日、12日に、活発な質疑が行われ、審査が終了しました。その結果は原案どおり可決すべきものと決定しましたので、会議規則第77条の規定により報告します。

なお、議案第17号から議案第22号の概要及び審査経過は次のとおりです。

●**議案第17号 令和2年度吉野ヶ里町一般会計予算です。**

令和2年度吉野ヶ里町一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ102億498万2千円となっています。前年度当初と比較して18億8,952万4千円の増となっています。

歳入は、町税において、町民税で前年度より11.0%減の9億1,554万4千円が計上されています。町税全体では、8,176万4千円減の21億4,474万5千円となっています。

地方交付税は、前年度から4,001万4千円の増で、20億880万円となっています。

国庫支出金においては、国庫負担金は民生費で8,329万7千円の増、国庫補助金は教育費で9,428万3千円の増、総務費で1,039万8千円の増、商工費で2110万7千円の減となっています。国庫支出金全体では、1億7,013万5千円の増で9億4,704万8千円となっています。

県支出金においては、県負担金は民生費で3,453万5千円の増、県補助金は農林水産業費で1,957万7千円の減、教育費で8,498万1千円の増、県委託金は総務費で619万8千円の減などにより、県支出金全体では、9,401万8千円の増で6億2,501万円となっています。

寄付金は、1万4千円の増で、3億5,012万円が計上されています。

繰入金は、15億5,261万円の増で、22億5,613万5千円となっています。

町債は、5,811万7千円の増で、8億3,402万1千円となっています。

歳出は、議会費においては、109万4千円の減で8,889万円となっています。総務費においては、総務管理費で職

員用パソコンの更新が完了により6,229万4千円の減、徴税費で評価替え終了により3,403万1千円の減、戸籍住民基本台帳費で321万円の増、選挙費で1,080万7千円の減などにより、総務費全体では1億109万7千円減の11億9,558万5千円となっています。

民生費においては、社会福祉費で7,980万9千円の増、児童福祉費は幼児教育・保育の無償化などで7,684万6千円の増、民生費全体で1億5,687万9千円増の24億8,858万5千円となっています。

衛生費においては、保健衛生費で1,161万9千円の増、環境衛生費は葬祭組合建設負担金の減などで3億7,463万1千円の減、清掃費で345万3千円の減などにより、衛生費全体で3億6,646万5千円の減の6億6,380万4千円となっています。

農林水産業費においては、農業費は下水道探出金などで7,727万2千円の減、林業費で306万7千円の増により、農林水産業費全体で7,420万5千円減の2億9,925万7千円となっています。

商工費においては、商工費全体で184万4千円増の1億3,043万4千円となっています。

土木費においては、道路橋りょう費は道路整備や橋梁・法面補修工事などで、1億4,134万1千円の増、都市計画費でトム・ソーヤの森改修整備などで4,601万3千円の増、住宅費で644万2千円の増など、土木費全体で1億9,796万6千円増の9億5,141万9千円となっています。

消防費においては、437万9千円減の3億4,653万9千円となっています。

教育費においては、教師用タブレットのみの購入などで、小学校費で6,897万3千円の減、中学校費で5,145万1千円の減、社会教育費は896万2千円の減、保健体育費は学校給食費の保護者負担金の一部補助、文化体育館建設関連工事などで22億2,503万円の増など、教育費全体で21億189万2千円増の30億5,412万9千円となっています。

公債費においては、2,191万8千円減の9億5,565万円が計上されています。

意見では、ふるさと応援寄付金が目標額の半分しか集まっていない。町の特産品を考えないと、目標額には届かないのではないか。

その、ふるさと応援寄付金基金を使用して、給食費保護者負担金の一部補助

を考えてあるが、一度決めたら止めるのは難しくなるし、寄付がいつまでも続く訳ではないので考慮すること。などがありました。

採決の結果、予算特別委員会としては、賛成多数で承認いたしました。

●**議案第18号 令和2年度吉野ヶ里町国民健康保険特別会計予算です。**

令和2年度吉野ヶ里町国民健康保険特別会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ16億143万8千円となっています。前年度と比較して2,734万2千円の減となっています。

●**議案第19号 令和2年度吉野ヶ里町下水道特別会計予算です。**

令和2年度吉野ヶ里町下水道特別会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ7億3,449万3千円となっています。公共下水道事業費は1,438万3千円の増、農業集落排水事業費は7,882万2千円の減、前年度と比較して9,415万2千円の減となっています。

●**議案第20号 令和2年度吉野ヶ里町簡易水道特別会計予算です。**

令和2年度吉野ヶ里町簡易水道特別会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ230万1千円となっています。

●**議案第21号 令和2年度吉野ヶ里町後期高齢者医療特別会計予算です。**

令和2年度吉野ヶ里町後期高齢者医療特別会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億9,685万3千円となっています。前年度と比較して1,394万7千円の増となっています。歳出の主なものは広域連合納付金である。

●**議案第22号 令和2年度吉野ヶ里町工業用地造成事業特別会計予算です。**

令和2年度吉野ヶ里町工業用地造成事業特別会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億1,997万2千円となっています。

西石動地区の工業用地土地購入などにより、3,809万5千円の増となっています。

以上で、報告を終わります。

意見書

9月定例会

新型コロナウイルス関連 肺炎の感染拡大の防止等 を求める意見書

※本町議会が発議した意見書である

中華人民共和国で発生した新型コロナウイルス関連肺炎の感染が国境を越えて拡大し、多数の死者や患者が出ている。わが国でも患者が確認され、感染拡大に対する国民の不安は日々増大しているところである。

よって、政府に対して、新型コロナウイルス関連肺炎から国民の健康と生命を守るため、次の事項を徹底し、万全の対策を講ずるよう、強く求める。

一、検疫体制の強化や入国・検疫等に係る部署における情報共有の徹底など、全国の空港・港湾等での水際対策に万全を期すること。

二、国内各地における適切な検査・治療体制を迅速に整え、入院ベッドの確保や発症患者との濃厚接触を防護できる施設環境の確保、マスクや手指消毒用アルコールの確保に万全を期すること。

三、治療法・ワクチンの開発に官民挙げて全力で取り組むこと。

四、関係国や国際機関に適切な情報開示を求めるとともに、国内における感染状況や対策についての迅速な情報提供を行うこと。また、医療機関における受診方法や医療従事者の対応について周知徹底すること。

五、感染者が確認された国に在留する邦人を支援し、安全を確保すること。

六、観光をはじめ、経済的に影響を受ける地域、企業に必要な応じて適切な支援等を行い、また風評被害対策を講じること。

七、集団感染を防ぎ、国民生活及び国民経済の安

定を確保するために緊急の制限を実施する場合には、地方公共団体に対し円滑な対策実施のために適切な指示と情報提供を行うこと。



学童では提供されたお弁当に舌つつみ

全議員研修

1月21日、22日、23日の日程で沖縄県にて全議員研修視察を行った。

那覇市・宜野湾市・嘉手納町・恩納村で視察研修を行い、特に恩納村において、令和2年度から

開校する中学校統合について説明を受けた。

恩納村の人口は1万1千人であり、中学校は5つの中学校で構成されている。

統廃合の狙いは、生徒数の拡大で生徒の社会性促進・部活動種類、質の充実・村の教育予算の集中配分による学習環境の向上などが狙いである。

また、平成27年に生徒数453人が平成2年には304人へ減少したことも要因の一つである。

中学校の統廃合の概要について12項目を質問し、回答を得た。

統廃合については、計画から開校まで約10年以上の長い期間を要すること、住民へのアンケート等を実施し、住民の考えを反映すること、また、統廃合については恩納村でも約50億円もの費用であったということで、予算面のことと考えさせられた。



中学校統廃合の意見交換（恩納村）

那覇市においては、航空自衛隊那覇基地を視察し、南西防衛区域における重要な役割を果たしていることを確認した。

宜野湾市、嘉手納町では、米軍基地の実情及びオスプレイについて視察研修した。

地域の特性や特色を存分に生かし、本町のまちづくりに取り組みべく志新たに視察研修を終えた。

鳥栖市高域ごみ処理施設建設予定地 用地再検討を求める決議

本町議会及び神埼市議会において議員の全会一致により左記に関する決議案を可決したので報告する。

1. 鳥栖市真木町において建設を予定されている広域ごみ処理施設の予定地の再選考

2. リサイクル施設を併設できる用地の再検討

3. 西部環境施設組合施設の共用期間の延長

以上の3点について4月15日を期限とし、回答を求める決議を東部環境施設組合管理者へ提出いたしました。

報道等にあるように従前より本件建設予定地は、敷地の一部より有害物質ダイオキシンの埋設が確認された上、大規模浸水の危険性ある敷地であるために予定地には適さない場所であった。

2月26日開催の東部環

境組合議会において吉野ヶ里町より参加する議長及び産業建設常任委員長は、提出された予定地再検討を求める近隣住民約1500名様の署名を添えた請願の採択に賛成し、引き続き上程された建設関連予算を含む一般会計予算について反対票を投じた。（結果、賛成多数により本案可決）

その件を踏まえて、現在、背振塵芥処理組合にて共同でゴミ処理施設運営を実施している神埼市と協議の上、共同で今回の決議案提出に至った。



鳥栖市長に決議提出

次期広域ごみ処理施設の建設、候補地の再選考を求める決議をした神埼市議会と神埼郡吉野ヶ里町議会の両議長が17日、次期施設管理者の橋本雅志鳥栖市長にそれぞれ決議を手渡しした。両議長は再検討を要請したが、橋本氏は浸水対策をする考えを示して現計画への理解を求めた。

鳥栖市役所を訪れたのは山口義文神埼市議会議長と橋井佐生吉野ヶ里町議会議長と

株式会社大島産業 背振りサイクル施設視察研修

3月9日、本町吉田に本店を構える株式会社大島産業（代表取締役大島権人氏）の背振りサイクル施設が、令和2年4月に大規模リニューアルされるのでその状況を研修視察させていただいた。

大島産業社は昭和48年より本町にて一般廃棄物処理事業に取り掛かれ47年を迎える。創業以降から当該分野のスペシャリストとして地域に根差した活動を続けられてきた。

地球温暖化に伴い環境問題が叫ばれている。今、循環型リサイクル処理を事業の念頭の置かれて環境に配慮した施設運営に努めておられる。

食品リサイクル事業は、大手コンビニエンスストアと提携し、その残渣は豚の飼料へと姿を変え、やがては私たちの食



【質問】 政府備蓄米交付事業が終わるが、第2子は二分の一補助、第3子以降は無償など補助事業の考えはないのか。

【答弁】 学校教育課長 令和2年度より学校給食費に係る経費の全部又は一部を補助し、保護者等の負担軽減を図り、子育て支援をしていく。

【質問】 補助対象者や補助金の額等、補助事業の概要についてどのようになっているのか。

【答弁】 学校教育課長 補助金の交付対象は①18歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある子を2人以上養育している保護者であること。

【質問】 令和2年度より学校給食補助事業を実施したい

【答弁】 学校教育課長 令和2年度より学校給食費に係る経費の全部又は一部を補助し、保護者等の負担軽減を図り、子育て支援をしていく。

【質問】 令和2年度より学校給食補助事業を実施したい

【答弁】 学校教育課長 令和2年度より学校給食費に係る経費の全部又は一部を補助し、保護者等の負担軽減を図り、子育て支援をしていく。



楽しい学校給食の様子

【質問】 令和2年度より学校給食補助事業を実施したい

【答弁】 学校教育課長 令和2年度より学校給食費に係る経費の全部又は一部を補助し、保護者等の負担軽減を図り、子育て支援をしていく。

【質問】 令和2年度より学校給食補助事業を実施したい

【答弁】 学校教育課長 令和2年度より学校給食費に係る経費の全部又は一部を補助し、保護者等の負担軽減を図り、子育て支援をしていく。



進んでいる町内の宅地分譲地

【質問】 令和2年度より学校給食補助事業を実施したい

【答弁】 学校教育課長 令和2年度より学校給食費に係る経費の全部又は一部を補助し、保護者等の負担軽減を図り、子育て支援をしていく。



古川 勲 議員

【社会教育課長】

令和2年度より学校給食補助事業を実施したい

令和2年度から学校給食費に新たな米代の負担があるが補助の考えは

次頁から一般質問

町政にももの申す

一般質問には9人の議員が登壇し、執行部と激論を交わしました。次ページから、各議員の一般質問と答弁の内容を掲載しています。

3月 定例会 案件賛否状況

第1回(3月)定例会		次期ごみ処理施設建設に対する決議	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第3号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第4号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第5号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第6号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第7号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第8号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第9号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第10号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第11号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第12号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第13号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第14号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第15号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第16号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第17号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第18号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第19号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第20号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第21号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第22号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第23号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第24号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第25号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第26号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第27号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第28号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第29号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第30号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第31号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第32号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第33号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第34号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第35号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第36号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第37号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第38号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第39号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第40号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第41号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第42号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第43号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第44号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第45号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第46号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第47号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第48号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第49号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第50号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第51号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第52号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第53号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第54号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第55号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第56号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第57号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第58号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第59号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第60号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第61号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第62号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第63号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第64号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第65号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第66号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第67号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第68号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第69号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第70号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第71号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第72号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第73号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第74号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第75号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第76号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第77号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第78号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第79号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第80号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第81号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第82号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第83号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第84号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第85号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第86号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第87号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第88号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第89号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第90号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第91号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第92号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第93号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第94号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第95号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第96号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第97号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第98号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第99号)		可決	
令和2年度吉野ケ里町一般会計補正予算(第100号)		可決	

※議席番号順 ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長は議決に加わらない



古川 清春 議員

【町長】

危機感を持って対処する

新型コロナウイルス感染症について

【質問】 現在の国内感染状況は。

【答弁】 こども保健課長 3月2日現在、九州管内での発生状況は、福岡県3人、熊本県5人、沖縄県3人、合計11人となっている。

【質問】 国・県からの指導等は。

【答弁】 こども保健課長 令和2年2月25日付け新型コロナウイルス感染症対策の基本方針において、指針を受けているところである。
また、日々の罹患者の増大や大規模イベント等

どうする

新型コロナウイルス感染症

の自粛が求められている。本町では、佐賀中部保健福祉事務所内の「帰国者・接触者相談センター」へ相談する事となっている。

【質問】 防護服やマスク等の備蓄状況は。

【答弁】 こども保健課長 チラシを全世帯に配布している。

【質問】 学校教育課長 感染の流行を早期に収束させるため、2月27日に内閣総理大臣より小中学校等における全国一斉の臨時休校を要請する方針が示された。

【質問】 町としての対応は。

【答弁】 こども保健課長 町ホームページには、国・県からの情報を随時提供し、2月末には「新型コロナウイルス感染症に関する基礎知識」の

【質問】 住民から発熱等の相談があった場合とその対応は。

【答弁】 こども保健課長 ザ用備蓄品として、防護服・衣1045枚、ゴーグル1040個、マスク49450枚、消毒液64Lを備蓄している。マスク等の入手が困難な状況のため、また、集団感染予防のため各公共機関、小中学校、町内幼稚園・保育園等に配布している。

【質問】 こども保健課長 相談窓口が一本化されているため、佐賀中部保健福祉事務所内の「帰国者・接触者相談センター」へ相談するよう繋がっている。

【質問】 町長は、どう考えているか。

【答弁】 町長 感染ルートもわからない。防衛には、なるべく自宅に過ごしていただきたい。危機感を持って対処している。

放課後児童クラブの管理・運営について

【質問】 新年度の管理・運営について。

【答弁】 社会教育課長 令和2年度の受付状況は、2月末現在で三田川校区が利用制限を超える見込みであるが、発達障害児（認定者）に対しては、受け入れを行う。

●他の質問

○SDGsについて
○保育園の施設・管理



インフルエンザ用備蓄品・防護服等



福岡県民の水資源 五ヶ山ダム

【質問】 五ヶ山ダムが完成し、令和3年度より、五ヶ山ダム市町村交付金が交付される。

今後交付金の額の協議が始まるが、平成14年7

【町長】

頑張っていきたい



伊東 和孝 議員

五ヶ山ダム市町村交付金
福岡県へ8千万円要求を

月に福岡県との協議の中で、福岡県の水資源局長より交付金の額は7、8千万円程度になると言われている。（当時の議事録に残っている）福岡県に対して当然8千万円は要求すべきだと思うが。

【質問】 町長 私もえでしっかり要求していきたい。

【質問】 議員全員で福岡県庁へ出向いてもいいと思うが。

【答弁】 町長 その会の協力をお願いしたい。

共同乾燥施設統合の現状は

【質問】 現在本町には5つの共同乾燥施設があり、5つとも老朽化している。今回統合の話聞くが、現在の状況は。

【答弁】 産業振興課長 事業主体はJAであり、産業振興課もオブザーバーで参加している。昨年12月に5共乾を統合することとで合意されている。

【質問】 毎年のように修理代の補助が申請されている。



建設が望まれるカントリーエレベータ（みやき町）

【答弁】 統合は大変良いことだと思うが、完成稼働開始はいつ頃の予定か。

【答弁】 産業振興課長 令和4年5月に利用組合を立ち上げ、麦類より稼働開始と聞いている。

【答弁】 町長 農家の負担が少なくなるように町として助成していきたい。

統合中学校建設は

【質問】 合併して14年、何校建設を質問しているがまったく進まない。町長も町長就任以来統合中学校建設計画に取り組みと進まない。なぜだ。

【答弁】 町長 現在公共施設の点検見直しがあっている。今年度で終わり、令和2年度に総合的な見直しを計画している。その中で統合中学校も考えていく。

【質問】 教育長は昨年3月の質問に対して保護者等を交えた町立中学校の望ましい学校規模のあり方検討会を設置していきたく言われたが。

【答弁】 教育長 町の総合計画の中で統合中学校を考えていきたいと思っている。

【答弁】 町長 公共施設の総合計画の中で、統合庁舎、図書館、給食センターなど考えていきたい。



生島信一郎 議員

【学校教育課長】

各クラス1日1コマのタブレット活用授業が目標

9月から導入した学習用タブレット。学校、先生ごとに活用状況に大きな差があるようだが原因は。

学校教育課長 教員ごとのICTを

利用した指導力に大きな差がある。また、教員1人1台ではないため、手軽にタブレット活用授業の準備ができない環境にあったことも原因の一つと考えている。

ICT支援員の果たした役割は。

学校教育課長 初年度ということもあり、環境整備や校務支援対応に時間がかかった。そのため、教材作成など

学習用タブレットの利活用
来年度の目標設定は

の授業支援まで行き届かなかったのは反省。

令和2年度はICT支援員を1名増員して配置したいと考えている。

2年度から小学校ではプログラミング教育が必修化されるが準備は十分か。

教育長 年間計画を策定する予定であり、それに沿った指導をするよう考えている。

子ども達の学習到達度評価は「小学校プログラミング教育の手引」を参考に、今後の授業研究で教員同士で検討していく。

保護者はプログラミング教育を学校で学んでいていない。

保護者にもどういった学習なのか理解を得る必要性があると思うが、どのように周知していくか。

学校教育課長 保護者の多くは、プログラミング教育が必修化されることを知らなかったり、知っていても中身までを承知している方は少ないのではないかと考えている。子ども達が何を学ぶのかといったことを、学校だよりや授業参観で発信していきたい。

町農業の将来像は

ライスセンターの事業申請手続きはいつまでにどのように進めるべきか。

産業振興課長 令和2年7月までに組合員の加入同意を得て8月に国に事業申請を行う予定である。

統合ライスセンターは今後町農業の中心になると思われるが、将来に渡って利活用されなければならない。町農業の将来像をどう描いているか。

産業振興課長 農業者の高齢化、担い手・後継者の減少とそ



再編されるライスセンター



学習用タブレットを活用した授業風景

れに伴う耕作放棄地の増加が喫緊の課題と考える。

町長 土地利用を見直し、残す土地と開発する土地を農業者の意向を聞きながらはつきりする時期にきていると考える。場合によっては第3次の圃場整備も含めた中長期の環境整備を行っていききたい。



森田 浩文 議員

【町長】

重要事項を守らない東部環境組合の姿勢に憤りを感じている

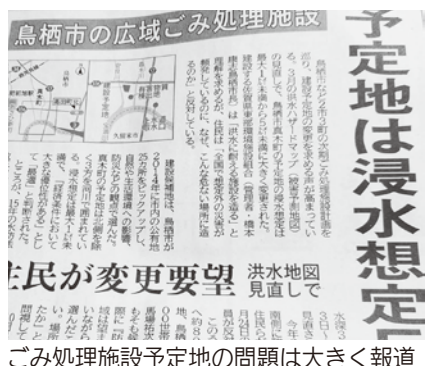
町民にとって何ら利益がない
広域ごみ処理施設の今後は

まり熟慮の必要がある。

鳥栖市の広域ごみ処理施設の2月定例会において、地域住民約1500名の署名を添えた建設候補地見直しの再検討を要望する請願が提出された。

本町より、この組合議会に参加する私を含めた2名の議員は、この採択に賛成し、引き続き上程された建設関連議案を含む一般会計補正予算については反対の票を投じた。町長は今後どのように判断するのか。

町長 他自治体の都合に合わせて令和6年からの稼働を強行する姿勢に大変な疑問を感じている。一旦立ち止



予定地は浸水想定
鳥栖市の広域ごみ処理施設
洪水地図で見直し
住民が変更要望
ごみ処理施設予定地の問題は大きく報道

SDGsと森林環境
譲与税への対応は

国連で採択された次世代へ負の遺産を残さないように持続的な開発目標として世界へ示されたSDGs。

今後あらゆる自治体でもこの目標を取り入れた



森林環境譲与税の取扱も質問

行政課題を遂行していく事が求められる。

まず森林環境譲与税について、どのような取り組みを実施するのか。

産業振興課長 森林経営に適した森林の分類抽出を実施し、所有者へ意向調査及び管理業務を実施する。



今後の自治体運営でも求められるSDGs

18歳成人への対応
統合庁舎構想は

2022年民法改正により18歳成人となるが本町の対応は。

社会教育課長 18歳成人後も20歳の集いとして成人式の開催を検討する。

学校給食センターを建設するにも、主体となる学校自体の老朽化、中学校の統合化、方向性を見出さねば議論が進まない。中学校統合へは約10年の準備期間が必要とも言われる。まず審議会発足すべきでは。

町長 事業の優先順位として、学校給食センターの建設を第一に考えている。まず、財政問題を軸に考えながら、公共施設の集約を指して今後の在り方を考えてい

教育長 審議会を発足し議論を進めたい。

新年度予算では関連予算が上程されている。

統合庁舎へ向けた考え方は。

町長 事業の優先順位として、学校給食センターの建設を第一に考えている。まず、財政問題を軸に考えながら、公共施設の集約を指して今後の在り方を考えてい

他の質問

SDGsを取り入れた今後の各課の事業連携

移住定住補助事業のPR手法

国土利用計画及び立地適正化計画の導入

自衛隊資料及び歴史遺産の住民開示について

オスプレイ佐賀配備計画と神埼市ヘリ墜落事故等に対する住民理解



吉富 光三郎 議員

【建設事業課長】

約15年程度

県道神埼・北茂安線
完成まで何年か

【質問】 県道神埼・北茂安線について現在の進捗状況はどうなっているのか。

【答弁】 建設事業課長 県道神埼・北茂安線の整備においては、令和元年10月24日開催の「吉野ヶ里・神埼・北茂安線整備促進期成会」において、東部土木事務所の方から整備に向けた取り組みについて説明がなされ、現在、道路予備設計に着手している中で、関係地区「4地区（曾根、下中枝、下豆田、衣村）」における地元協議を進めており、事業化に向けて取り組んでいる。

【質問】 今の現状を見てみると、担ぎ手のいない神輿みたいに進んでいないように見える。目標はあると思う。何年度完成予定なのか。

【答弁】 建設事業課長 県道神埼・北茂安線町内全長が約3・3kmあり、東部土木事務所の試算によると、開通するまでに約15年程度と聞いている。

事実であるが何とか県・国にお願いし、385号までは早く繋がるよう要望活動を続けて、予算付けしていただき、早期事業完成を目指している。

【質問】 今後、県営産業団地候補地造成工事等あった場合、町民の安心は守れるのか。

【答弁】 町長 県営産業団地造成工事を行う場合、面積が広い、仮に平均1m盛土した場合、何万立米もの土が必要となる。当然、県営団地の取り付け道路になる県道神埼・北茂安線であり、県営産業団地内に入ってくる幹線道路も併せて工事が必要、旧吉田・坊所



横断歩道の無い曾根地区の通学路

線との接続、東部土木事務所が県道神埼・北茂安線の計画の中をお願いしている。
安全面に対しても、東部土木事務所と協議し、問題が発生しないように努力していく。

【質問】 県道神埼・北茂安線完成まで約15年かかるが、すでに北茂安・上峰区間（一部）は完了し、通行車両も増加しているが、未だ通学路である曾根地区に横断歩道す

【答弁】 町長 曾根地区の道路についても、すでに東部土木事務所にも問題としてあがっている。町としても、県内交通事故発生率ワースト1脱却に向け、本年度予算に特別枠で交通安全対策費として約2千万円計上している。

【質問】 町長 曾根地区の道路についても、すでに東部土木事務所にも問題としてあがっている。町としても、県内交通事故発生率ワースト1脱却に向け、本年度予算に特別枠で交通安全対策費として約2千万円計上している。



城島 敏行 議員

【町長】

いたしかたないが実施する

歴代の町長が続けてきた
長寿祝金を廃止・減額するのか

【質問】 国民年金受給者平均5万5518円、厚生年金平均受給者14万4903円と、2・6倍の差がある現在も、長寿祝金は一律に支給されている。

【答弁】 町長 いたしかたないが実施する。月平均5万5518円低額年金受給者の、一握りの喜びでもあった長寿祝金を、何ゆえに廃止、減額されるのか、今日まで、歴代の町長が続けてきた長寿祝金を、伊東町長で廃止、減額されるのか。

【質問】 健康指導委託料1439万円について、一人当たり換算すると700円になり、費用対効果を考えると、精査が必要であり、無駄を省くことを前提に見直されたのか。

【答弁】 町長 健康指導委託料1439万円について、一人当たり換算すると700円になり、費用対効果を考えると、精査が必要であり、無駄を省くことを前提に見直されたのか。

【質問】 きらら館、ふれあい館で行っているトレーニングルームは、令和3年3月末までの長期継続契約を結んでおり、3年以降のトレーニングルームの在り方については、今後検討していく。

【答弁】 産業振興課長 里山ふれあい広場については、必要最低限の

【質問】 里山ふれあい広場は、用地購入から工事請負費2億9365万4千円投入し、平成30

年4月にオープンしたが、利用客が少ない施設に30年度管理運営費1571万5千円税金を投入して、頂いた利用料金6万5400円、令和元年度は1063万円税金を投入して、頂いた利用料金4万4120円、2年度は1025万1千円里山ふれあい広場管理運営費が計上されているが、長寿祝金75歳を削除、95歳を減額するより、3億円以上つぎ込んでる里山ふれあい広場管理運営を見直すのが先ではないか。



利用者が少ないふれあい交流館

維持管理費による運営を行いながら、指定管理者に移行するため、今年度一般公募による指定管理者での管理運営を計画していたが、農政局との協議で、平成30年度から3年間は事業変更は認められないとのことだった。事業変更を行う際は、

令和2年秋から協議を行い、最低でも3年経過する3年度からの用途変更となる。
●他の質問
○町営住宅で、萩原団地、中の原D団地の今後の対応、対策は検討されているのかなど質問しました。

第7回 議会報告会は中止します

5月9日(土)に開催計画しておりました議会報告会につきまして、3月17日議会改革特別委員会において、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止することに決定いたしました。



議会議中継の準備始まる

議会議中継は佐賀県内20市町中大半の議会が実施している中、本町ではまだ取り組みが始まっていない。住民による政治参加をさらに向上させるためにもいち早く取り組みむべき課題である。

今回3月定例会の一般質問において、試験的な動画撮影を行った。本町の議場は佐賀県内では最も古い施設であり、他市町の議場のように最先端の設備を整えることは難しい。一方から一般質問の模様を撮影し、YouTubeによるインターネット配信を行う予定である。本年度中に予算化し実施へ向けて活動したい。



議会の主な活動

(2名以上で参加した行事や会議)

2月	1月	12月	11月
27日 神埼市・吉野ヶ里町葬祭組合打合せ	30日 東脊振中学校立志式	24日 広報編集委員会	28日 12月定例議会(10日)
26日 佐賀東部環境施設組合定例会	28日 国土利用計画審議会	19日 全員協議会	9日 フォレストアドベンチャー糸島視察
25日 議会運営委員会	27日 佐賀中部広域連合臨時会	14日 少年の主張大会	
18日 全員協議会・議会改革委員会	25日 青少年育成町民会議研修会	9日 全員協議会	
17日 議会運営委員会	24日 市町行政講演会	6日 成人式	
14日 防衛大臣政務官自衛隊ヘリ事故報告	21日 全議員研修(23日)	8日 広報編集委員会	
12日 神埼市・吉野ヶ里町葬祭組合議会	20日 神埼市・吉野ヶ里町葬祭組合全員協議会	6日 年始交歓会	
10日 佐賀中部広域連合定例会(14日)	16日 全員協議会・議会改革委員会・広報編集委員会	5日 消防団入退団式	
9日 北方領土返還要求佐賀県民集会	12日 全員協議会	3日 成人式	
7日 同和問題地区別研修会	8日 全員協議会	2日 成人式	
6日 三田川中学校立志式	7日 全員協議会	1日 成人式	
3日 佐賀中部広域連合勉強会	6日 全員協議会	31日 成人式	

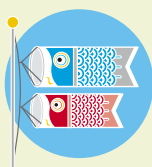
編集後記

中国から発生したコロナウイルス。発生当初は誰もそんな危機感を持っていなかったと思うが、日が経つにつれ、数か月で世界的に広がり、百万人を突破した。

このままパンデミック状態が長引けば、経済的なダメージは膨大なものになり、1929年にアメリカの株価の大暴落から始まった世界恐慌が頭をよぎる。

一日も早い完全な治療薬を望むところである。

(茂)



〇議会広報特別委員会

委員長 森田 浩文
副委員長 馬場 茂
委員 立石 良雄
多良 光英
古川 勲
古川 清春